



サッカーのワールドカップもこの通信が発行される頃には優勝が決まっている

ことでしょう。にわかファンとなって応援し、ルールや選手の個人情報などには、とんちんかんですが、世界の一流選手の戦いぶりを拝見できて楽しい時間が過ごせた私は満足でした。

熱狂的なファンの息子にはうつとうしいらしく、「にわかファンの知ったかぶりが腹立たしいんだよな！」と横目で、なじられましたが・・・(笑)。皆さん、寝不足になりましたか？



放課後教室の日常のひとコマ

- ・せんせー、いつしょに勉強やろ～～♪ → よっしゃ！まかしとき
- 今日の宿題、むずかしいよー！！
- ・せんせー、〇〇ちゃんが、ぶっころす！！ → 先生が守ってあげるから、大丈夫！
- といった～～～～、こわいよー。
- ・せんせー、〇〇ちゃんと遊ぶ約束していたのに、→ 先生が頼んであげるから、安心して！
遊んだらんーー、といってるーー（泣）。
- ・せんせー、髪の毛 切ったの～？ → 暑いから、アップにしてるだけヨ！
- ・せんせー、虫取りしよ～～～。
虫の取り方はね、.....。袋に穴を開けないと → ほオ～、学者だねえー。☆
死んじゃうんだよ！
- ・せんせー、キャッチボールしよー。 → 先生、弱いたましかなげれんけど、
強いたまなげれる～？オレ、弱いたましか
なげれんで、練習しないかんもん。
- ・オレ、3年がきたら、ドッヂボールするで、→ (上級生の帰りを待ちわびてるのね。)
それまで、サッカーやっとるわー。

1年生は、この会話からもわかるように、だれかをたよりに生きているという感じです。なんでも素直に話しかけてきます。でも、なかには、ひとりがまんして、自分から閉じこもっている子もいるので、そのような子には気軽に話せるようにしむけていく努力をしていきたいと思っています。

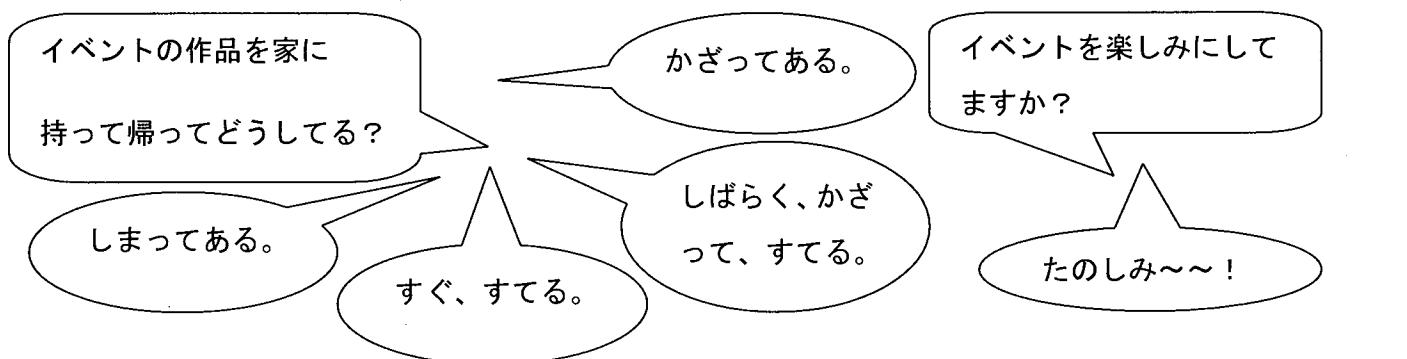
2年生は、自分で考えて行動ができるようになりますので、先生をたよらず、むしろ、自分・友達をたよるようになってきます。たとえば、折り紙・楽Q・レゴなどは、作り方の説明書を見て、考えるようになります。1年ですごく、成長するので、こちらの方がびっくりしてしまいます。（自分の子供のことは、覚えていません・・・、ゆとりがなかったのでしょうか。）

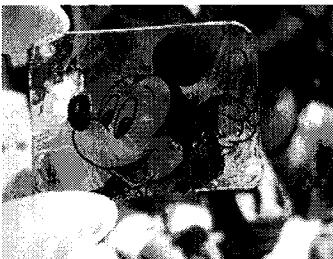
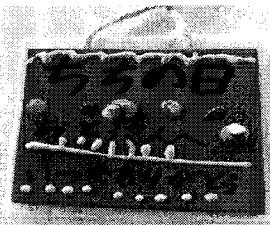
3年生は、さらに成長し、なんでも自分ひとりでできると思い込むのでしょうか？生意気になりますね。大人には、生意気が通るかもしれません、同級生には、通りませんね。そのところをうまく理解しないと、悲しくなることがおこります。そういう現場を見たときには、指導員の力量でアドバイスをしていくように心がけています。

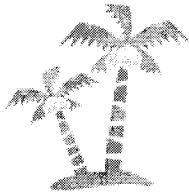
このように子供たちは、集団生活を通して、協調性、がまんすること、努力することなどを学んでいるのです。家に閉じこもっていたら、学ぶことはできないと思います。毎日のストレスあってこそその成長だと思います。どうか、保護者の皆さんには、あたたかい家庭を築くことを、よろしくお願ひ致します。

夏休みは、家族の絆を深める十分な時間があります。是非、日頃できないことに、いろいろ挑戦して、楽しい夏休みにして頂けることも、よろしくお願ひ致します。

イベントについて、子供たちに聞いてみました。



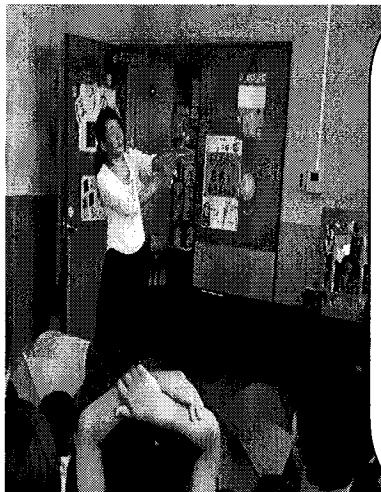
4月	5月	6月
プラバン えんぴつたて あきばこで こうさく 	牛乳パックでつくる ・サッカーボール ・ランドセル  	タイルプレート スライム  



7月10日(木)

ニッシーのマジックショウ

*たのしいマジックを教えてもらい、こどもたちが挑戦しました。



- ・梅雨の季節にちなんで、
- パラソルがでたよー！
- ・ぬいぐるみのうさちゃんが、本物のうさぎに変身！
- ・たっぷり30分楽しかったね。



ニッシーのマジックショウの“おまじないのことば”は、なんでしたか？

わかった人は、放課後の出席簿のところに、そなえつけの用紙とBOXを置いておきますので、その紙に正解と学年、組、なまえを書いて、BOXに入れてください。

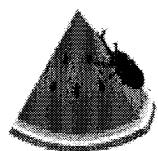
正解者の中から、抽選で3名の方に、粗品を差し上げます。どしどし応募してね♪

期間は、7月15日（火）～16日（水）までとします。

17日（木）に厳正なる抽選をして、参加している人が該当者の場合には、粗品を渡します。当日、参加していない人が該当者の場合には、後日、渡します。

*指導員一同、地域講師を招いてのイベント及び毎月のイベントが楽しいものとなるよう、アンテナをはりめぐらし、日々、努力しています。保護者の方々も、良い案があったら、是非、教えてください。また、地域講師になって下さい。子供たちは、非日常の世界を知ることによって、やる気・生きる力・創造の翼などの術（すべ）を見つけることができると思います。身近な先生方を必要と、しています。よろしくお願ひ致します。





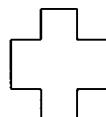
9月のイベント予告 スノードーム

海・山・川などのお出かけの際に、親子で、集めてね！
貝殻なんて最高よ！ボタン、アルミ箔などの身近なものもいいよ！

夏休みの思い出をつめてみませんか？

机の中にある？大切な？フィギュアもいいよ！

あきびんは、放課後で用意できますが、お気に入りのびんがあったら、持参しても結構です。Myびんも素敵かも♪



編集後記



子供たちは、いろいろなことを話してくれます。学校や家での楽しかった出来事はもちろん、時には嫌な思いをしたことをポツリと話すこともあります。

ウン十年前、新米教師だった私の初心は‘聞き上手な先生になろう’でした。あの頃の気持ちを思い出しながら、子供たちの話に耳を傾けています。どんな話もじっくり聞き、共感することで、子供たちが満足し笑顔になるのはうれしく思います。嫌な気持ちも聞いてもらうことで少し樂になるのは大人も子どもも同じです。

聞き役に徹すると、子供たちはますます話し上手になります。ある時、三、四人で夜みた夢の話をしていると、次第にみんなが競って話し始め、「これはね。私が作ったお話しなんだけれどね。·····」とどんどん空想の世界へと広がっていきました。そんな子供たちの姿はとてもかわいらしく見えます。こんなふうにおしゃべりをして過ごすのも楽しいものです。

これからもみんなでいっぱいお話しましょう。もちろん男の子も大歓迎です。

(指導員 N の思い···でした。)





広報清須12月号の18ページの「平成27年度放課後児童クラブの募集及び制度変更のお知らせ」・・・平成27年度から対象学年を小学3年生までから6年生までに拡充という記事をご覧になりましたか？それに伴って、「放課後子ども教室は、どうなりますか？」と当教室に参加されている保護者の方からの質問がありました。当方におきましては、何の連絡もされてないので、現況といたしましては、今まで通り変わらないと思います。今後のことは、わかりません。何か変化がありましたら、報告するつもりでおりますのでご心配なく。



最近のトピックスは、運動場に、児童館の子どもたちが遊びに来て、いっしょに遊ぶことです。

とっても、楽しそうです。友だちが、「倍」にふえるんですから。なかでも、放課後 VS 児童館のドッジボールは、人気があります。窓から、校庭を見て、「せんせいー、児童館来てるよー。早く、いこー。」と、興奮しています（笑）。仲間意識が強く、放課後チームの勝ちにこだわり、真剣にプレイしている様子は、「競争意識は、必要なことだ。」と、思う瞬間です。今のところは、放課後チームが有利ですが、児童館チームも、めきめき腕を上げているので、油断大敵です（笑）。まあ、寒さにも負けず、元気よく遊んでくれている姿を見ると、平和を感じますね。



不愉快にさせているかもしれません、ごめんなさい。

ご存じのように、通常、3人の指導員で、教室を運営しております。（イベント、学校行事など、人数が多くなるときは、増員します。）そして、各指導員は、個々に活動しています。一つ問題が起きたり、それに対して個々に関わっていると保護者の方への報告もその関わった者が個々に報告することになり、重複して報告されることが往々にしてあります。そんな時は、「もう、聞いたわ。」と言いたくなると思いますが、こちらも使命感の表れなので、お許し下さいませ。なるべく、連絡を取るようにしていますが、うまくいかない場合もありますので。

スポーツの祭典の結果報告

11/27

ポーツの祭典の結果 (ストラックアウト)		(ターゲット)		(わなげ)	
1年	1位	すずき さかはし	あさくら えつま	やまうち えり	いやま 江せがわ
	2位			こやま とうじ	とらし ちらと
	3位	やまうら えり	すずき あさくら	いさじ しづか	
2年	1位	みやじま りょうや	ひらの たいと	なかえ こう	
	2位	おおや つけさ	すずき こうへい	ことう ゆあ	
	3位	ひらの たいと	かとう よしか	ひらの こう	あおや かは
3年	1位	なかがわ じせ	すずき なかがわ	すずき あさひ	
	2位	すずき あさひ		なかがわ じせ	なかがわ じせ
	3位	あさぎ れいな	あさぎ れいな	あさぎ れいな	あさぎ れいな

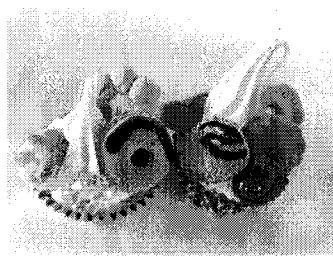
各学年の総合1位には、金メダル、総合2位には、銀メダルを、みんなの前で贈呈しました。メダルをもらった人に、スピーチもしていただきました。どの子も、素直な気持ちを堂々と述べることができ、感動させられました。立派でした。

すっごく、
うれしいです。



優勝できなくて、
残念でした。金メダル
がほしかったです。

*みんなの前で話をする、っていうことは、とても緊張することだと思います。それなのに、あえて、「優勝スピーチをしてください。」とお願いしたら、「いやだー。」というかな?と思つきや、すぐに立て、恥ずかしがることなく、立派に話すことができました。一昔の生徒とは違うな!と思います(笑)



スイーツデコの出前講座開催

12月12日(金)1:45~

* 保護者会中に、参加者が平常時より増えるのを見越して企画しました。
女の子も男の子も楽しそうに取り組んでいました。また、やりたいね。

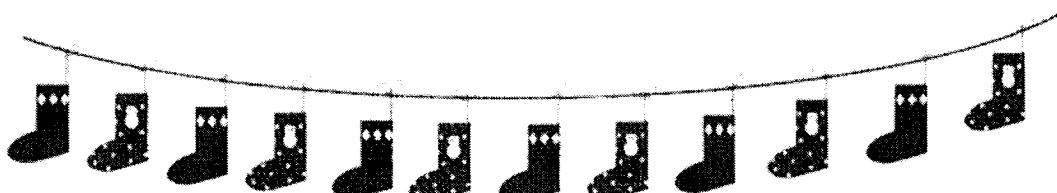


56名出席のうち48名の参加でした。先生の説明を聞き、実演（先生のステキなデコに、「わあー。」という大歓声！）を見てから製作しました。デコするパーツを選び、器に入れ、自由にデコりました。ホームセンターで100円均一で、材料を購入しました。小物は先生に持参してもらいました。上手にできたかな？



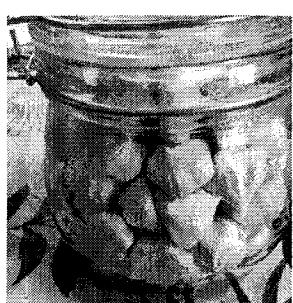
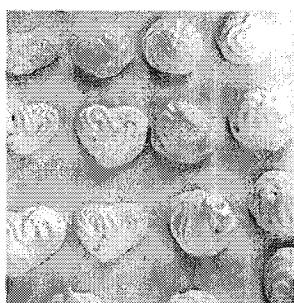
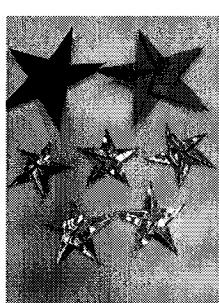
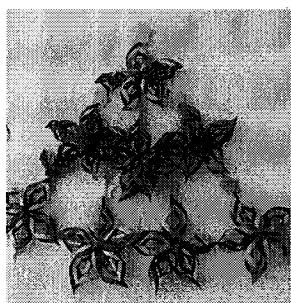
小物類をそろえるのが、困難ですね。本格的な材料は高いので、似たような素材を、見つけて割安に仕上げることに努力しました（笑）クレイ粘土に絵の具を混ぜ、型に入れてクッキー、アイスクリームコーン、ハートなどを、作っていただきました。みんなは、アイスクリームだけ、自分で作りました。ソースも、かけ、ビーズをかざって、乾かして完成。ネット検索してみたら、たくさん出てきましたが、どれも、お高いようで、子どもの遊びには、ちょっと、ぜいたくですね。でひ、工夫して、挑戦してみてください。アドバイスしますよ。

* 指導員一同、地域講師を招いてのイベント及び毎月のイベントが楽しいものとなるよう、アンテナをはりめぐらし、日々、努力しています。保護者の方々も、良い案があったら、是非、教えてください。また、地域講師になって下さい。子供たちは、非日常の世界を知ることによって、やる気・生きる力・創造の翼などの術（すべ）を見つけることができると思います。身近な先生方を必要と、しています。よろしくお願ひ致します。



もうすぐクリスマスですね。赤・緑といえばクリスマスカラー。お金をかけないで、ステキなツリーができます。こんな折り紙（包み紙、広告の紙、英字新聞など。）で工夫して、部屋にかざりつけをしてみては、いかがですか？

折り方は、聞いて下されば、ていねいに、教えさせていただきますよ。



そして、手作りお菓子があったら最高のクリスマスホームパーティーになることまちがいないですよね！簡単お菓子の作り方を紹介します。クリスマスに降る雪の結晶のようです。メレンゲクッキーといいまして、口の中に入れると、ふわふわととけて、綿あめのようです。

<メレンゲクッキーの作り方>

- ・卵白 1こ に対して、グラニュー糖 30g（たくさん作りたければ、増やしてね。）
- ・電動泡立て器で、つのが立つくらい泡立てる。砂糖は、3回ぐらいに分けて入れる。（くるみとかナッツ系、あるいは、チョコチップなどを最後に入れる、さらに食感が良い。）
- ・オーブンを 100°C に余熱しておき、鉄板にオーブンシートを敷き、そこに、絞り袋に入れた種をしぶりだす。形は、お好きなように。
- ・100°C で、1 時間 10 分焼く。さまして、できあがり。
- ・プラスチックケースやガラスびんに、乾燥材としょしょに入れておくと、10 日間は、日持ちします。

どうぞ、お試しあれ。いろいろ、アレンジすると素敵ですよ。

編集後記

放課後教室では、先日スポーツの祭典というイベントを開催しました。まず、始めに参加したいか、したくないかの確認をとりました。意外にも3人も「やらない！！」という子がいて、何度も意志の確認をして、結局3人は不参加となりました。時間もないため、この日ばかりは、宿題タイムをなくして即スタートとなりました。みんな学年別になって列を作り競技に参加してくれました。とにかく一番最初に並びたい子、何人か後でみんなのやり方を見てからやりたい子、最後の最後になって結果的にみんなに注目されてしまった子、色々なタイプの子がいて本当におもしろいなあ～～と、思いました。今回はスポーツの祭典なので、学年別に順位をつけて、後日みんなの前で表彰式を行いました。照れながらも、しっかりとコメントをして、なかなか頼もしい受賞者たちでしたよ。ところで、参加しなかった3人はというと。いつもにも増して宿題を熱心にこなし、競技審判をしている先生に「音読を聞いて！聞いて！」とせがんでいました。

・・・う～～～ん、・・・3人の心理はどんな感じだったのでしょう？

今回は、スポーツでしたが、スポーツ以外にも色々と考えて、子ども達の得意を認めてあげられるような放課後にしてあげたいなあ・・・と思いました。（指導員Gの思い・・・でした。）